

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月7日

上場会社名 シンフォニアテクノロジー株式会社  
 コード番号 6507 URL <http://www.sinfo-t.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 古谷 浩三  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部 総務秘書グループ長 (氏名) 中村 達也

TEL 03-5473-1800

四半期報告書提出予定日 平成29年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	38,845	12.4	1,307	97.8	1,305	111.7	1,009	191.6
29年3月期第2四半期	34,548	2.2	661	25.7	616	47.9	346	29.6

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 2,361百万円 (432.2%) 29年3月期第2四半期 443百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	6.79	—
29年3月期第2四半期	2.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	96,845	37.7	36,537	37.7	36,537	37.7
29年3月期	97,489	36.1	35,219	36.1	35,219	36.1

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 36,537百万円 29年3月期 35,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 創業100年記念配当 2円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	12.8	7,600	45.6	7,000	28.6	4,900	23.2	32.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	148,945,611 株	29年3月期	148,945,611 株
30年3月期2Q	265,989 株	29年3月期	261,569 株
30年3月期2Q	148,682,171 株	29年3月期2Q	148,690,337 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想についての事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、平成29年11月29日(水)にアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。四半期決算説明会資料については、四半期決算説明会開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間.....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間.....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

※ (別添資料) 平成30年3月期〔2017年度〕 第2四半期決算補足説明資料(連結)

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年9月30日)における当社グループを取り巻く経営環境は、米国は個人消費や設備投資が増加したこと等により緩やかな拡大基調となり、中国・東南アジア諸国は輸出の持ち直しや堅調な内需により回復基調で推移しました。国内においても、民間設備投資は省人化投資のニーズの高まり等により回復の兆しが見られ、公共投資も増加傾向で推移する等、景気は総じて緩やかな回復が続きました。

このような景況の下で、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高につきましては388億45百万円(前年同四半期比12.4%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は13億7百万円(前年同四半期比97.8%増)、経常利益は13億5百万円(前年同四半期比111.7%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億9百万円(前年同四半期比191.6%増)となりました。

なお、当社グループの事業構造として、公共・社会インフラ等の設備関連機器の売上が第2四半期(7～9月)及び第4四半期(1～3月)に集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節の変動があります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

モーション機器事業は、航空宇宙機器用電装品、モーションシステム機器、電磁クラッチ・ブレーキ等の増加により、事業全体の売上高は166億16百万円(前年同四半期比17.0%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は4億37百万円(前年同四半期は営業損失34百万円)となりました。

パワーエレクトロニクス機器事業は、振動機器、公共・社会インフラ等の設備関連機器、クリーン搬送機器等の増加により、事業全体の売上高は151億47百万円(前年同四半期比14.8%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は11億49百万円(前年同四半期比58.6%増)となりました。

サポート&エンジニアリング事業は、設備工事の減少等により、事業全体の売上高は70億81百万円(前年同四半期比1.0%減)となりました。損益面につきましては、営業損失は2億53百万円(前年同四半期は営業損失22百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は968億45百万円となり、前連結会計年度末より6億43百万円減少いたしました。これは、主として受取手形及び売掛金が37億0百万円、現金及び預金が6億43百万円それぞれ減少したこと、投資有価証券が17億29百万円、たな卸資産が15億75百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は603億7百万円となり、前連結会計年度末より19億62百万円減少いたしました。これは、主として支払手形及び買掛金が12億34百万円、借入金が10億65百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は365億37百万円となり、前連結会計年度末より13億18百万円増加いたしました。これは、その他有価証券評価差額金が12億6百万円増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの平成30年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高950億円、営業利益76億円、経常利益70億円、親会社株主に帰属する当期純利益49億円となる見込みであり、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

(注) 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,062	6,419
受取手形及び売掛金	31,458	27,757
商品及び製品	1,231	1,242
仕掛品	8,216	9,392
原材料及び貯蔵品	5,359	5,747
その他	2,319	2,235
貸倒引当金	△34	△29
流動資産合計	55,613	52,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,944	10,745
土地	14,554	14,561
その他(純額)	4,214	4,514
有形固定資産合計	29,714	29,821
無形固定資産	1,438	1,999
投資その他の資産		
投資有価証券	8,498	10,228
その他	2,272	2,079
貸倒引当金	△48	△47
投資その他の資産合計	10,723	12,259
固定資産合計	41,875	44,080
資産合計	97,489	96,845

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,595	16,360
短期借入金	14,500	15,454
未払法人税等	1,269	385
受注損失引当金	338	415
その他	8,926	9,871
流動負債合計	42,629	42,486
固定負債		
長期借入金	12,304	10,284
役員退職慰労引当金	93	82
環境対策引当金	388	363
退職給付に係る負債	3,893	3,808
その他	2,960	3,280
固定負債合計	19,640	17,820
負債合計	62,269	60,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,156	10,156
資本剰余金	452	452
利益剰余金	17,916	17,885
自己株式	△65	△67
株主資本合計	28,460	28,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,361	4,568
繰延ヘッジ損益	—	△0
土地再評価差額金	3,913	3,913
為替換算調整勘定	164	176
退職給付に係る調整累計額	△681	△547
その他の包括利益累計額合計	6,758	8,110
純資産合計	35,219	36,537
負債純資産合計	97,489	96,845

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	34,548	38,845
売上原価	27,334	30,539
売上総利益	7,214	8,305
販売費及び一般管理費	6,553	6,997
営業利益	661	1,307
営業外収益		
受取利息及び配当金	97	127
その他	75	42
営業外収益合計	173	170
営業外費用		
支払利息	110	99
その他	107	72
営業外費用合計	217	172
経常利益	616	1,305
特別損失		
関係会社事業損失	63	—
特別損失合計	63	—
税金等調整前四半期純利益	552	1,305
法人税等	206	296
四半期純利益	346	1,009
親会社株主に帰属する四半期純利益	346	1,009

四半期連結包括利益計算書  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	346	1,009
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	288	1,206
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△285	11
退職給付に係る調整額	94	134
その他の包括利益合計	97	1,351
四半期包括利益	443	2,361
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	443	2,361
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,196	13,197	7,154	34,548	—	34,548
セグメント間の内部 売上高又は振替高	850	910	1,603	3,364	△3,364	—
計	15,046	14,108	8,758	37,913	△3,364	34,548
セグメント利益又は損失(△)	△34	724	△22	667	△6	661

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,616	15,147	7,081	38,845	—	38,845
セグメント間の内部 売上高又は振替高	624	790	1,765	3,180	△3,180	—
計	17,240	15,938	8,846	42,025	△3,180	38,845
セグメント利益又は損失(△)	437	1,149	△253	1,333	△25	1,307

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

# 平成30年3月期〔2017年度〕 第2四半期決算補足説明資料(連結)

平成29年11月7日

シンフォニアテクノロジー株式会社

## 1. 決算概要

(単位:百万円)

		2016年度	2017年度	前年同期比増減	増減率
		第2四半期累計(A)	第2四半期累計(B)	(B) - (A)	
売上高		34,548	38,845	4,296	12.4 %
営業利益	(%)	1.9%	3.4%	1.5%	97.8 %
		661	1,307	646	
経常利益	(%)	1.8%	3.4%	1.6%	111.7 %
		616	1,305	689	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(%)	1.0%	2.6%	1.6%	191.6 %
		346	1,009	663	

## 2. セグメント別情報

### (1) 売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2016年度	2017年度	前年同期比増減	増減率
		第2四半期累計(A)	第2四半期累計(B)	(B) - (A)	
モーション機器	売上高	14,196	16,616	2,419	17.0 %
	営業利益	34	437	472	-
パワーエレクトロ ニクス機器	売上高	13,197	15,147	1,950	14.8 %
	営業利益	724	1,149	424	58.6 %
サポート& エンジニアリング	売上高	7,154	7,081	73	1.0 %
	営業利益	22	253	231	-
調整額	売上高	-	-	-	-
	営業利益	6	25	19	-
合計	売上高	34,548	38,845	4,296	12.4 %
	営業利益	661	1,307	646	97.8 %

## (2) 受注高

(単位:百万円)

	2016年度 第2四半期累計(A)	2017年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
モーション機器	20,319	19,106	1,213	6.0 %
パワーエレクトロニクス機器	18,711	17,533	1,177	6.3 %
サポート&エンジニアリング	10,325	9,327	997	9.7 %
合計	49,355	45,967	3,388	6.9 %

## (3) 受注残高

(単位:百万円)

	2016年度 第2四半期累計(A)	2017年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
モーション機器	23,593	24,261	668	2.8 %
パワーエレクトロニクス機器	20,048	20,123	75	0.4 %
サポート&エンジニアリング	7,994	8,561	566	7.1 %
合計	51,635	52,945	1,310	2.5 %

## 3. 海外売上高

(単位:百万円)

	2016年度 第2四半期累計(A)	2017年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
海外売上高	7,847	9,583	1,736	22.1 %
海外売上高比率(%)	22.7%	24.7%	2.0%	

## 4. キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2016年度 第2四半期累計(A)	2017年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
営業キャッシュ・フロー	2,457	3,140	683	27.8 %
投資キャッシュ・フロー	1,336	1,597	260	-
フリー・キャッシュ・フロー	1,120	1,543	422	37.7 %
財務キャッシュ・フロー	1,465	2,192	727	-
現金及び現金同等物の 期末残高	6,692	6,419	273	4.1 %

## 5. 設備投資、減価償却費及び研究開発費

(単位:百万円)

	2016年度 第2四半期累計(A)	2017年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
設備投資	1,170	1,662	491	42.0 %
減価償却費	966	1,016	49	5.2 %
研究開発費	992	1,039	47	4.8 %